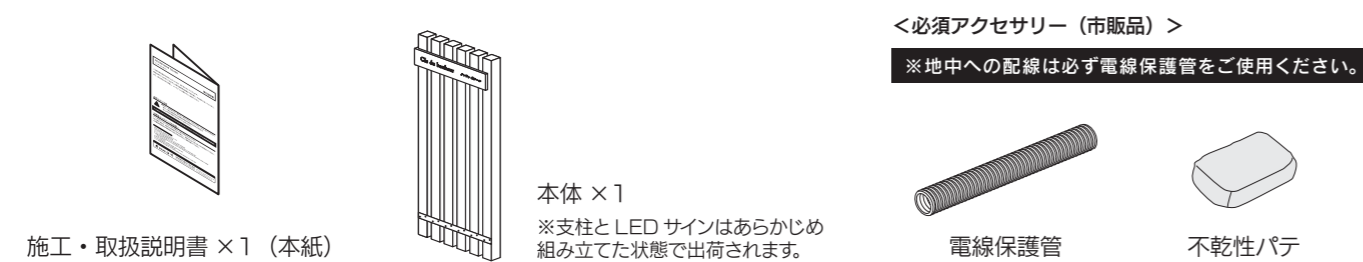


- 施工方法をよくお読みのうえ、正しく安全に施工してください。
- 施工方法に記載されていない方法や、指定の部品を使用しない方法で施工されたことにより事故や損害が生じたときには、当社では責任を負えません。また、その施工が原因で故障が生じた場合は、製品保証の対象外となります。
- この商品は日本国内専用品ですので、日本国外での設置はしないでください。
- 保証書を必ず施主様へお渡しください。

施工上のお願い

- 固いものを当てたり、強い衝撃を与えないでください。表面に傷をつけると、腐食の原因になります。
- 取付工事には保護用手袋を着用して作業してください。
- 製品の表面に直接養生テープ等を貼らないでください。塗装剥がれの原因となりますので、絶対にしないでください。
- 施工時の汚れ落としは、中性洗剤をご使用ください。シンナー、塩酸などを使用すると、腐食の原因になります。
- この商品は電気製品であり永久ではありません。この商品を施工する場合は、メンテナンスを考慮した施工を行ってください。
- 100V タイプの施工は、必ず有資格者が工事を行ってください。

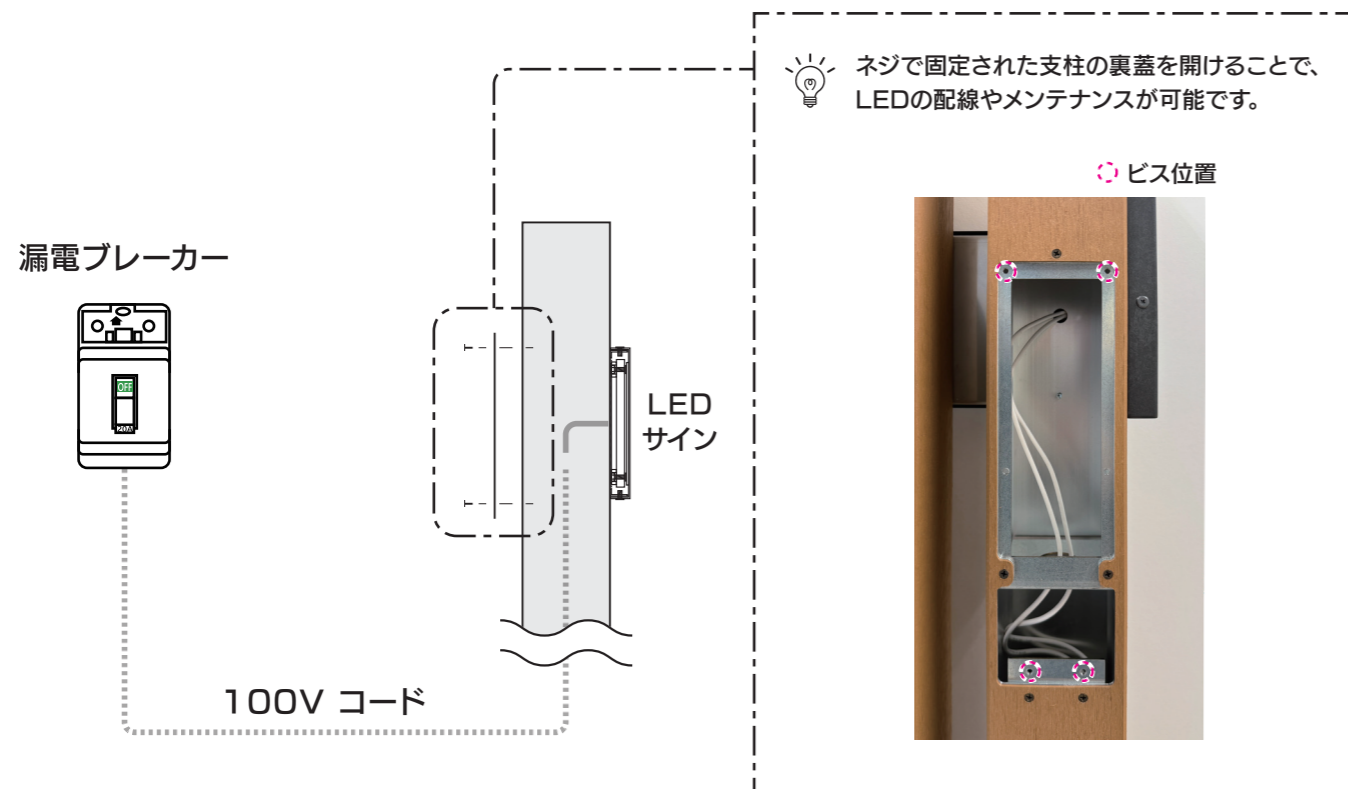
梱包内容



施工前の確認

点灯確認について

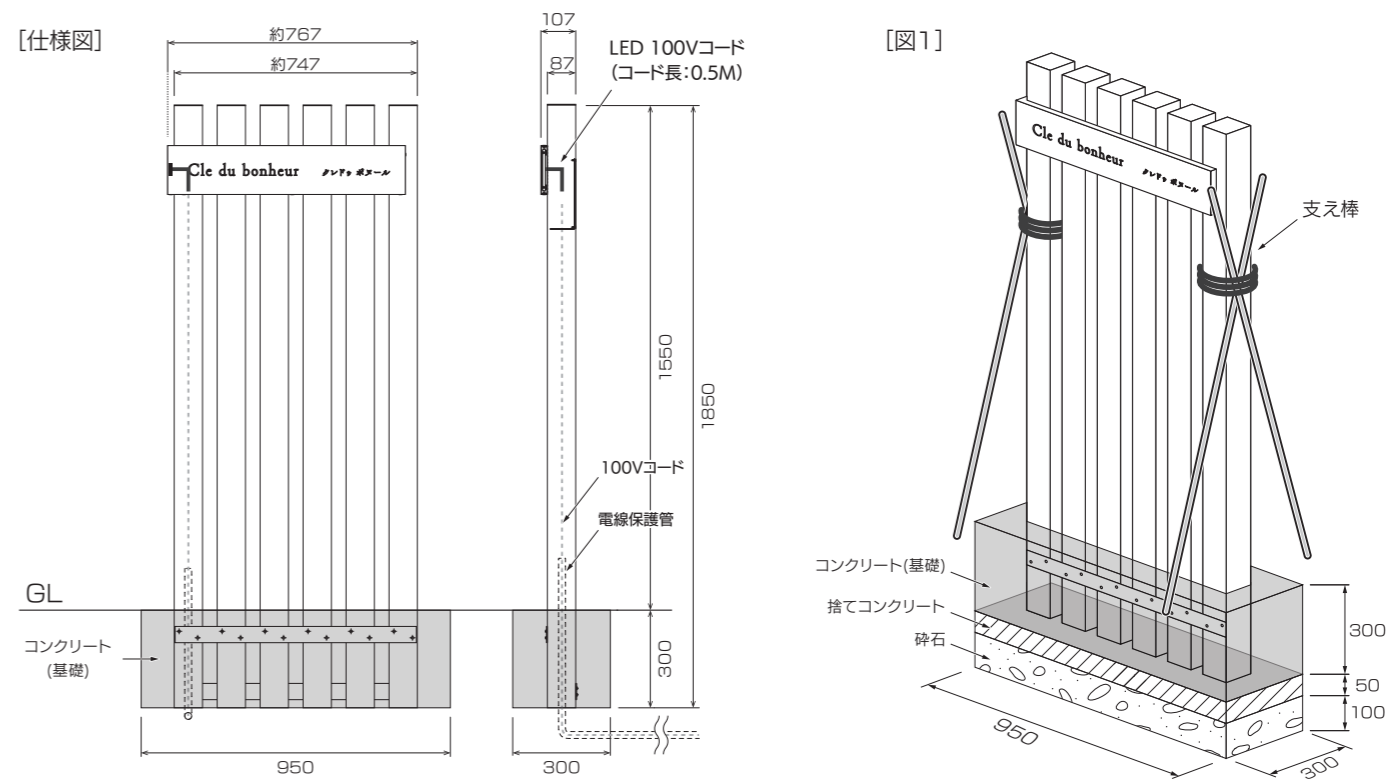
施工を行う前に、必ず点灯確認を実施してください。(※必ず有資格者が行ってください。)
本製品を並べ、点灯に異常や不具合がないことを確認してください。
※地中に配線を行う場合は、必ずライトの電源コードを市販の電線保護管を通し、不乾性パテ(市販品)を使用して止水処理を行ってください。



施工方法

⚠ 接続には有資格者による電気工事が必要になります。

- ① 「2. 施工前の確認」で点灯確認を行ってください。
- ② 本体の埋め込み位置を決め、電気関係の配管と配線を行ってください。
- ③ 基礎用の穴を掘ってそこに栗石を敷き、つき固めてください。
つき固めた栗石の上に支柱を垂直に立て、支柱下端から300mmの位置までコンクリートを流し込んで埋めてください。
- ④ コンクリートが完全に硬化するまで、[図1]のように支柱をしっかりと支持し、十分な養生を行ってください。



※上記の基礎の寸法は参考値です。施工現場の地盤強度によっては基礎の寸法を変更してください。

施工後の確認

- LEDが正常に点灯することを確認してください。
- 支柱が垂直に設置され、ぐらつきや傾きがないことを確認してください。
- 接続部が確実に絶縁・防水処理されていることを確認してください。
- 取扱説明書(保証書付き)をお施主様にお渡しください。

サインのメンテナンス

カバー側面のビスを外し、図のようにスライドさせながらカバーを取り外してください。
作業を終えたら必ずすべてのビスを元に戻してください。
ビスはカバーのぐらつきが無くなる程度の締め具合で十分です。締めすぎにご注意ください。

